



第 2820 地区

HITACHI SOUTH ROTARY CLUB

【例 会 場】 要害クラブ TEL(0294)36-2020
 【例 会 日】 毎週火曜日 12:00~13:00
 【事 務 所】 日立市桜川町 2-25-3 桜川第 2 ビル 201 号室
 TEL(0294)36-5074 FAX(0294)37-2176
 Mail: info@hitachi-south-rc.org



Weekly Bulletin
週報 No.17

■会 長 高 島 章 行 ■副 会 長 小 澤 興
 ■幹 事 小 澤 興 ■会 報 委 員 遠 藤 陽 夫

本日の例会：平成 24 年 10 月 30 日（火） 【プログラム】卓話 / 社会奉仕委員会

次回例会：平成 24 年 11 月 6 日（火） 【プログラム】卓話 / ロータリー財団委員会

例会報告

10 月 30 日（水）12:00 開会

小澤 興 幹事



会長の時間

高島 章行 会長



会長の時間をいただきます。

本日は社会奉仕の外部卓話として、日立市立日立特別支援学校の吉田信仁教頭先生にお話頂きます。よろしくお願いたします。

来月は、13 日に職場訪問が予定されており、10 時半にサンプラザの方に集合です。20 日に炉辺会合を実施します。27 日は新入会員卓話があります。

12 月に総会実施となりますがノミニー選定については指名委員会を立ち上げ選定する事を一任いただくとともに、先例にのっとり私含め 5 代前までの会長で指名委員会を構成する事を承認願います。

以上、会長の時間とさせていただきます。ありがとうございました。



幹事報告

小澤 興 幹事



- 第一分区チャリティーゴルフ大会の収益金が、86,120 円になったそうです。これをロータリー希望の風奨学金に支援することになりました。



委員会報告

職業奉仕委員会

木本委員長

- 来月の職場訪問なのですが、職場で実際の研修を見ていただきたいので、10 時半にサンプラザの方にお集まりいただいて、そのあと移動し、通常の例会を行いたいと思います。多くのご参加よろしくお願いたします。



出席報告

星 勝治 委員長

会員数	出席	欠席	出席率	MakeUp	修正	免除
35 名	18 名	17 名	54.55%	9 名	81.81%	6 名



ニコニコ BOX

川村昌弘 委員

- ◇ 吉田教頭先生、お話宜しくお願いたします。
 高島会長・小澤幹事・川村昌弘・白土仙三郎・
 星 勝治・小山高一・大森孝之・信太克己・

長山行夫・山本忠安・石川國博・大森昌弘・
鈴木幸一・木本貴一・山縣敏史

◇ 社会奉仕委員会の卓話させていただきます。

鹿志村高道

◇ おひさしぶりです。

千葉県三

◇ 自宅から歩いてきました。30分程かかりました。

須田 晃



本日も多くの方からニコニコ BOX へのご協力 誠にありがとうございました



本日計 34,000 円

累計額 562,000 円



プログラム

卓話

社会奉仕委員会

鹿志村委員長



- 前々から日立特別支援学校への支援等はあったのですが、入学式や卒業式に出席するだけで、現状とは分からない状態だったのではないかと思います。
- 私の会社では高等部の生徒を3名ほど新卒で引き取った次第でございまして、以前から学校には興味がありました。今日は教頭先生をお招きして、皆さんにお話を聞いていただきたいと思います。よろしく願いいたします。

日立特別支援学校

吉田信仁教頭



- 日頃から本校および特別支援教育に対しまして、皆様からのご支援ご協力ご理解、本当にありがとうございます。
- 今日は、特別支援学校、特別支援教育につきましてはお話させていただければと思います。
- 昨年度まで、日立養護学校という名前で親しまれ、理解していただいていたと思います。今年度から日立特別支援学校に変更になりました。学校教育法が変わりまして、特殊教育から特別支援教育になりました。
- ひとつの場所に集めて教育を行うことが特殊教育の考え方でした。それが、一人ひとりの必要性に応じた教育をしていきたいと思います。特別支援教育に変わりました。
- 今年度、本校で力を入れているところは、「私たちのまちが学校です。私たちのまちの学校です」ということです。地域との連携をし、一人ひとりの力を伸ばしていきたいと思っています。卒業後には地域（社会）の中で生活していきますので、その土壌づくりをしていきたいと思い、社会体験の機会を増やしています。
- 特別支援学級（昔の特殊学級）は増えています。市内の小中学校合わせて、約100学級。500人以上のお子様に通われています。知的障害のほか、最近は発達障害、情緒障害のお子様も多くなります。
- 県内の特別支援学校は、県立21校、市立1校、国立1校があります。（知的障害者の学校は16校、肢体障害者の学校は2校、聴覚障害者の学校は2校、視覚障害の学校が1校、病弱教育の学校は1校。）
- 一般の中学校を出て、本校の高等部に入学するお子さんが増えています。小中学部も増えています。
- 昨年度の高等部卒業者の進路ですが、一般の企業に就職できたのは1名です。
- 社会体験実習の場を開拓するのが大変です。どうかご協力いただけますとありがたいです。
- 障害者が生きていくためには、親、兄弟の助けだけではなく、地域で支えあう事が大事だと思います。そのため学校では地域との連携を柱として、教育をしています。今後ともどうぞよろしくお願い致します。ありがとうございました。

会長の点鐘で終了。